

わくわく 本だな

こんげつのおすすめ



★ = 1・2年

★★ = 3・4年

★★★ = 5・6年

『てがみぼうやのゆくところ』(えほん)

加藤晶子/作 講談社



ポストにいれられた、てがみぼうや。おばあちゃんのいえへむかいます。だけど、よりみちしたら、かぜにとばされちゃった！

『コロッケくんのぼうけん』★

二宮由紀子/作 あべ弘士/絵 偕成社

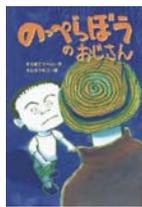


食べられるまえに、「かつこい海^{うみ}の男^{おとこ}」になりたい。カニクリームコロッケは、船^{ふね}に乗りた^のびにでることにしました。

『のっぺらぼうのおじさん』★

そうまこうへい/作 タムラフキコ/絵 講談社

よるのこうえんで出会ったおじさんには、目^めもはなも口^{くち}もない！おばけかな！？つめたい手^てが、ぼくのかたをつかんだ。



『飛べ！風のブーメラン』★★

山口理/作 小松良佳/絵 あかね書房

カンペは、スポーツブーメランにも燃えている。友達とチームを作り目指すは北関東大会！そんな時、仲間^{なかま}が入院してしまいます。



『ブサ犬クーキーは幸運のお守り？』★★★

今井恭子/作 岡本順/絵 文溪堂



都会で楽しくくらすクーキー。飼^かい主^かの事故で、山奥の家に居候^{いそうろう}することに。しかもとんでもないダメ男といっしょに！

『海中大探険！』(ちしきの本)

井上よう子/作 木下真一郎/絵 岩崎書店



深海^{しんかい}は、なぞだらけ。潜水^{せんすい}調査船「しんかい6500」に乗^のって、生き物や地底の様子を調べてみよう！



あたらしく はいった本

『セッセとヨッコラ』

ヒョゴードウくつのたんけん』(えほん)

高島那生／作 フレーベル館



ふとんの中はくらくて、まるでどうくつみたい。犬のセッセと、さるのヨッコラは、たんけんにでかけることにします。

『きょうから飛べるよ』★★

小手鞠い／作 たかすかずみ／絵 岩崎書店

毎日、病院のまどの外をながめ、泣いてばかりのさくら。ある日「花さかじいさん」と名乗る人から手紙がきました。



『まよなかのぎゅうぎゅうネコ』★★

葦原かも／作 武田美穂／絵 講談社



トミエさんは、車のうんてんのとつく中。ある日、夜中の自動車学校へ行ってみると、たくさんのネコたちが勉強していました。

『ゆうれい作家はおおいそがし 1』★★★★

ケイト・クライス／文

M. サラ・クライス／絵 ほるぷ出版

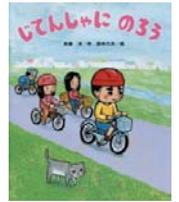


作家のムッツリーが借りた家には、大きらいな子どもとネコが住んでいました。おまけに、ゆうれいまで出るというのです。

『じてんしゃにのろう』(えほん)

斉藤洋／作 田中六大／絵 講談社

じてんしゃのただしいのりかたってしってる？ほじょりんをとるれんしゅうや、ひょうしきをおぼえて、さあしゅっぱつです。



『がっこうのおばけずかん ワンデイトンこうせい』★

斉藤洋／作 宮本えつよし／絵 講談社



とつぜんやってきた、なぞのてんこうせい。せんせいにはみえていないみたいだけど…。もしかしたらおばけかも？

『虫ロボのぼうけん』★★

吉野万理子／作 安部繭子／絵 理論社

志馬のおじいちゃんが発明した虫がたロボット。二人は忍術で小さくなると、虫ロボに乗りカブトムシに会いに行くことに！



『図書室のふしぎな出会い』★★★★

小原麻由美／作 こぐれけんじろう／絵 文研出版



まさるが図書室で整理をしていると、見知らぬ少女が現れました。本を借りたいと言いますが、なぜかカードが見あたりません。

『どうぶつえんのみんなの1日』

(ちしきの本)

福田豊文／写真 なかのひろみ／文 アリス館

動物園のパンダやライオンを一日中かんさつしてみると…。おやつや、夜のすごし方など、知らないことだらけ！



読みたい本、さがしている本は窓口で聞いてね！としょかんのホームページも見てください。

< 編集・発行 > 富山市立図書館 富山市丸の内1丁目4-50 電話 076-432-7273